

21 世紀 COE 講演会報告書

工学研究科 今堀 博

研究集会名：21 世紀 COE 講演会

講演者：Dr. Fernando Langa (Castilla-La Mancha University, Spain)

演題：From Fullerenes to Carbon Nanotubes: The Route for Functionalization

場所：京都大学桂キャンパス A2棟308号室

日時：6月23日(金) 16:00～17:30

参加者：学部生・大学院学生・博士研究員・教員

参加者総数：20名

講演内容

フラーレンやナノチューブは、次世代のナノカーボン材料として注目を集めている。講演者は長年、フラーレンやナノチューブの化学修飾の研究に取り組んでおり、今回、フラーレン・ナノチューブ化学の研究の歴史、特性をはじめ、種々のドナー・アクセプター系に関して、基礎的事項からわかりやすく、説明が行なわれた。特に、ナノチューブの化学修飾と光物性に関しては、詳細な説明があった。講演後は、活発な質疑応答が行なわれた。なお、本講演会は、分子工学専攻の分子工学特論 IV の一環として行なわれ、大学院生の英語力向上に寄与した。

